

就職には苦労しましたが、 福祉制度に関心を持ち、高島市役所へ

企業で働く自分が イメージできない

高校卒業後の進路を教えてください。

京都の大学で西洋史学を学びました。小さい頃から祖父母と暮らし、高齢になり徐々に体が不自由になる姿を見て、福祉に興味も感じていました。進学では、福祉関係で学ぶ方が就職は有利だと言われ、最後まで悩みましたが、一番興味を持っていた歴史を学ぶことを選びました。高校生の頃は、自分が何に向いているのか、よく分からなかったですね。

大学で学んだことで印象に残っていることはありますか？

歴史を学び、調べ、研究する中で、実は

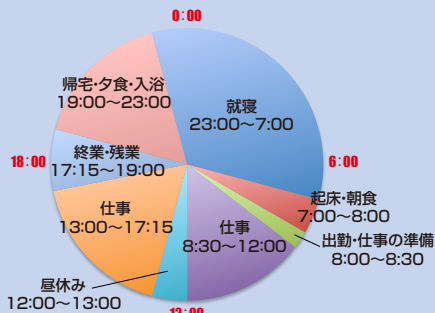


DATA

●プロフィール&高島らしさとは？

1989年、高島市生まれ。2012年、高島市民病院で医療事務を経験。2015年、高島市役所へ入庁。高島は地元であり、お互い様が生きている地域だと感じます。周りの人が助けてくれる近所づきあいがあり、おはよう、いってらっしゃいとお近所との挨拶にホッとできます。

●1日のタイムスケジュール



よく知っている歴史が虚構であることに気づき、固定概念が崩れることもありました。歴史を学ぶことで、ものの見方が柔軟になったと思います。しかし、就職では苦労しました。学んだことを、実社会の何に活かせるのか、なかなか整理できず、言葉



にできなかったこともありました。また、販売などで利益を上げることに関心が低く、採用試験や面接を受けながら、企業で働く自分がイメージできなかったということもありました。採用試験はエントリーシートだけで不採用になったものも含めると50社くらい受けましたね。

医療事務の経験から 福祉制度に関心が向いて

高島市役所に就職が決まったのですか？

卒業前に、高島市民病院の医療事務の派遣が決まり、3年間、外来会計と入院会計の窓口で仕事をしました。会計窓口では、長期入院の方や妊婦さんなどさまざまな方と会う機会をいただきました。患者様から福祉医療制度についての相談に対応する機会もあり、自治体の制度や福祉制度にも関心が向きました。そして、関心が向いた高島市の福祉制度について自分なりに調べ、高島市役所の採用試験を受験し、今年度からの採用が決まりました。

「ありがとう」に やりがいを感じて

担当されている仕事について教えてください。

保険年金課で仕事を始め、一年が経とうとしています。保険年金課は、年金資格取

得に関する事、後期高齢者の医療給付に関する事、福祉医療費に関する事など、窓口で申請書の書き方や制度について説明することが多い課です。窓口に来られる方は高齢の方や若い方などさまざまですが、分かりやすく説明できて、「よくわかったよ。ありがとう」と言ってもらえるとうれしく、やりがいを感じます。

今後の展望を聞かせてください。

窓口対応をしながら、国民年金窓口事務に関するマニュアルづくりを計画しています。年金事務は各支所でも受け付けていますので、分かりやすいマニュアルを今年度中に完成させて各支所へ配布する予定です。たいへんな作業なのですが、一年目に窓口事務を勉強し、整理できるいい仕事だと感じています。まだ一年目なので、目の前の仕事をこなすのに精一杯の毎日ですが、もう少し全体を見て仕事できるようになりたいですね。今後も福祉関係で仕事を続けたいと思います。制度などについて知識と経験を持って、また市民病院で仕事できるのもいいですね。市民生活に近い市民課で戸籍に関する仕事も良い経験になると先輩から聞いていますので、そちらにも興味を持っています。結婚してもずっと続けたい仕事だと思っています。

なにもやらずに 後悔するより、やってみる

行政の仕事をめざす、若い人へのメッセージをお願いします。

市役所の仕事は、日常生活の中で何かしら関わりがあるものばかりです。ゴミの回収、バスの運行、医療や介護、教育など、関心がある分野について、自分は何をしてみたいかと考えてみてください。生活を見回すと何かしら興味や関心が出てくると思います。

振り返ってみると、「なにもやらずに後悔するよりも、なんでもやってみて後悔する方がまだ」と考えてきました。何事も経験です。たとえ失敗しても経験はプラスになると思います。

高島市役所 保険年金課

〒520-1592 高島市新旭町北畑565

TEL : 0740-25-8137 FAX : 0740-25-8102 HP : <http://www.city.takashima.lg.jp>